

2012 年 2 月 24 日

外務省 NGO 定期協議会 ODA 政策協議会提案(報告事項)

動く→動かす

1)議題案名:

ポスト「ミレニアム開発目標」(MDGs)に関する外務省・NGO の協議のあり方について

2)議題の背景:

- 昨年 12 月、国連総会で「ポスト MDGs」を議題とするセッションが行われ、本年は国連開発計画(UNDP)が「ポスト MDGS」に関する市民社会ヒアリングを各地で開催するなど、2016 年以降の開発目標に関する議論が国際的に展開されつつあります。
- 我が国も、去る 12 月 2 日、野田総理がクラーク国連開発計画総裁と会談を持ち、ポスト MDGs への積極的貢献の意向を表明されたところ、我が国政府としても、ポスト MDGs について具体的な貢献を行う方向性をお持ちのことと拝察しています。外務省と NGO との間での「意見交換会」に関する調整も開始されています。

3)議題に関わる問題点(議題にあげたい理由):

- ポスト MDGs における開発目標の制定にむけた我が国の取り組みに、市民社会がその知見等を生かして参画するために、「ポスト MDGs に関する外務省・NGO 意見交換会」が設置されます。これについて、ODA 政策協議会の場においても情報共有を行いたく存じます。

4)外務省への事前質問(論点を詰めるために事前に確認しておきたい事実関係など):

上記より、以下の各点につきまして、事前質問および提案として提出したく存じます。

- a) ポスト MDGs に関する外務省・NGO 意見交換会の設置について、外務省から報告をお願いいたします。NGO 側からも報告いたします。

5)議題に関わる論点(定期協議会の場で主張したいこと、外務省に確認しておきたいと現段階で考える点):

- a) ポスト MDGs の開発目標が、途上国の貧困の解消、社会権を含む人権の保障に向けた、よりよいものになるよう、我が国の市民社会として、外務省やその他関連セクターとともに積極的に貢献していきたいと考えております。そのためには、ポスト MDGs の検討・策定プロセスにおける市民社会の意味のある形での参加が重要です。定期的で時宜を得た意見交換会の開催や、NGO・外務省定期協議会への情報の還元等、NGO としても積極的に取り組みたいと考えておりますので、ぜひともご協力いただければ幸いです。

※外務省からの事前質問の回答によって変更することは可能です。

氏名:稲場 雅紀

役職:事務局長

所属団体:動く→動かす

連絡先:東京都台東区東上野 1-20-6 丸幸ビル2F

電話: 03-3834-6902, E-mail: office@ugokuugokasu.jp